

## 入塾時に塾に聞くべき20の質問

### ■ 第1陣:指導の「実体」を問う

1. 「今日体験授業を担当した先生が、入塾後も継続してうちの子を教えますか？」
2. 「講師の授業担当人数は？1時間でどのくらいの時間がマンツーマンでしょうか？」
3. 「塾長(校舎長)自身は、一週間に何時間、実際に教壇に立っていますか？」
4. 「講師が急に辞めたり、入れ替わったりする確率はどのくらいですか？」
5. 「生徒一人ひとりの性格や資質を、客観的なデータで分析したことがありますか？」

### ■ 第2陣:費用の「不透明さ」を問う

1. 「月謝以外に、施設維持費、システム利用費、プリント代などで年間いくらかかりますか？」
2. 「夏期・冬期講習の費用は、月謝と別にいくら用意しておけば足りえますか？」
3. 「提案される講習のコマ数は、\*\*『利益目標』\*\*ではなく、本当にうちの子に必要ですか？」
4. 「教材費は『実費』ですか？それとも塾の利益が上乗せされていますか？」
5. 「成績が上がらなかった場合、費用の返金や補習の保証はありますか？」

### ■ 第3陣:運営の「誠実さ」を問う

1. 「退会を申し出た際、違約金や引き留め、翌月分の月謝請求はありませんか？」
2. 「ネットの口コミには、自社スタッフや広告業者による書き込みが含まれていませんか？」
3. 「合格実績は、\*\*『短期間の講習生』や『特待生』\*\*で水増ししていませんか？」
4. 『この塾に来ない方が良い生徒のタイプを教えてください？』
5. 「面談でオプション講座や通塾日を増やせなどの強い営業行為はありますか？」

### ■ 第4陣:教育の「矜持」を問う

1. 「利益が減っても、塾生の部活や健康を優先した提案ができますか？」
2. 「うちの子が合わないと感じた場合、退塾を勧めてくれますか？」
3. 「室長さんの5年後の目標と現在努力されていることを教えてください」
4. 「この塾の\*\*『理念』\*\*とは何ですか？経営理念を塾長自身の言葉で語れますか？」
5. 「室長さんが自塾以外にオススメできる塾は地域にありますか？」

ごまかしのない塾であれば、はっきりと答えてくれます

チラシやホームページの甘い言葉を鵜呑みにせず、納得ゆくまで聞きましょう